

## “SDGs×民間×高校生”イベント -高校生がアウトソーシンググループ本社へ企業訪問

2022年5月

日本 | アウトソーシンググループ



※左から (株) アウトソーシング 事業企画室 吉留室長  
グローバル・ユース国連大使 渡邊七虹さん  
(株) アウトソーシング 事業企画室 竝川担当課長  
(株) アウトソーシング 事業企画室 リドベーク係長

2022年4月4日、過去2回にわたってSDGsイベントを共に実施(※)した高校2年生の渡邊七虹さんが(株)アウトソーシング丸の内本社へ企業訪問し、SDGsへの取り組みについて意見交換会を実施しました。

渡邊さんは、グローバル・ユース国連大使として海外の学生と共に活躍し、「外国人労働者との共生」を含んだ「多文化共生」を目標として多世代へ積極的に働きかけています。

「POST 2021年9号」にて取り上げました、アウトソーシンググループと(一社)ESD TOKYO、東京大学 EMPOWER Project が共催した「[企業とSDGsについて語ろう](#)」のイベント実施後のアンケート結果等を踏まえ、今後どのように民間や自治体とSDGsに取り組むべきか、どのように一緒に外国人労働者の抱える課題解決ができるかを話し合いました。

渡邊さんとの意見交換によって、今後も日本と世界の将来を担う若い世代の方々と連携し「外国人労働者の受け入れ」や外国人労働者を取り巻く社会課題の解決を一緒に考えていく必要性を再認識しました。

※過去2回にわたり、アウトソーシンググループ・高校生・環境省と文部科学省の関連組織との連携により、SDGsオンライン・イベントを以下のとおり実施しました。

- ・2021年10月8日(金) 実施「[企業とSDGsについて語ろう](#)」
- ・2022年1月30日(日) 実施「[多世代で進める、これからの<ESD for 2030>](#)」

ESDとは、Education for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」を意味します。